

# 第 29 回

## 全日本高等学校・中学校

### オリエンテーリング選手権大会

#### 報告書

発行日：2015年9月13日

発行者：第29回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会実行委員会

発行責任者：澤口 弘樹(実行委員長)

編集責任者：角田 貴大(広報責任者)

■期日：2015年9月19日(土)～21日(月)

■場所：長野県駒ヶ根市

■会場：駒ヶ根家族旅行村

■主催：全国高校生・中学生オリエンテーリング連盟 OS 会

■主管：第29回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会実行委員会

実行委員長：澤口 弘樹(早稲田大学3年)

運営責任者：吉澤 雄大(慶應義塾大学2年)

競技責任者・コース設定者：坂野 翔哉(東京理科大学2年)

渉外責任者：坂梨 敬哉(慶應義塾大学2年)

会計責任者：岡村 真之介(首都大学東京2年)

広報責任者：角田 貴大(横浜市立大学2年)

イベントアドバイザー：平木 達也(桐朋高校2011年卒)

■共催：YMOE

■後援：多摩オリエンテーリングクラブ

長野県オリエンテーリング協会

日本学生オリエンテーリング連盟

JICA

■協賛：YMOE

多摩オリエンテーリングクラブ

O-support

## ■ご挨拶

第 29 回大会実行委員長 澤口弘樹

第 29 回全日本高等学校中学校オリエンテーリング選手権大会にご参加いただき、誠にありがとうございました。運営者一同、無事に競技が成立し、また参加されました中高生の皆様の勇姿を間近で見ることができ、とてもうれしく感じております。

今年度のインターハイは長野県駒ヶ根市での開催となりました。併設大会のプログラムのご挨拶にも書きましたが、駒ヶ根高原での開催というのは 4 年前の中止になりました 2011 年度インターハイを彷彿とさせます。運営者としても、過去中止となってしまった駒ヶ根という地でもう一度インターハイを開催したいという想いが強くありました。

今年度は駒ヶ根高原大会との共催ということで、例年に比べて観戦者の存在が大きなインターハイとなったのではないかな、と感じております。近年の中高生のオリエンテーリングは競技レベルが飛躍的に上がっており、大学生にも匹敵しつつあります。そうした中で中高生の活躍をより多くの大学生や社会人の競技者の皆様に見ていただくことで、これからの中高生オリエンテーリング界がより盛り上がれば、とてもうれしいです。

個人戦、団体戦ともに選手権は途中会場に姿を現すコースとなっており、仲間の声援を感じながら競技をすることができたのではないのでしょうか。競技をするのは個人でも、インターハイに臨むのはチームです。誰かのために一生懸命になれたことを忘れずに、これからの中高生生活に活かしてもらえたら幸いです。

最後になりましたが、今大会の運営に際してお世話になった方々へ改めてお礼申し上げます。地図の調査や渉外活動、資材貸出や賞品のご提供に至るまで全面的にご協力をいただきました YMOE の山川様、賞品をご提供いただきました O-Support の小泉様、メダルのご提供およびご後援をいただきました多摩オリエンテーリングクラブさま、祝日で一般のお客様もたくさんいる中で会場や資材を快く提供いただいた駒ヶ根家族旅行村の皆様、半年近く前から大会の準備をして、当日も全力で運営に協力してくれた運営者の皆様、ご参加いただいた選手の皆様、をはじめ本大会開催にご協力くださいましたすべての方々に、厚く御礼申し上げます。

以上をもちまして、実行委員長の挨拶とさせていただきます。今後とも、成長をし続ける中高生オリエンテーリング界およびインターハイをよろしく願います。

## ■ 競技講評

### 第 29 回大会競技責任者 坂野翔哉

本大会にご参加いただき、私の作成したコースを走られた方、ありがとうございます。競技責任者として中高生の活躍する舞台を提供できたことに喜びを感じています。天候にも恵まれ、4年前にわれわれ運営者の世代が体験した大会の続きを無事に成功させることができました。

本大会は個人戦・団体戦ともに「駒ヶ根高原 2015」を使用しました。2日間同じ会場とトレインを使用し、共催の駒ヶ根高原大会もあったためコース設定は難航いたしました。しかし、前例がある大会であるためによりよいコース設定をすることができたのではないかと思います。プログラムに記載したとおり、『緩急に富んだ斜面や、性質の異なる地形への対応』、『通行可能度の高い林での正確な直進技術』や『山塊や河川を横断させるルート選択』を問い、『高速なナビゲーション』を求めるコースといたしました。『爽快なオリエンテーリング』を楽しんでいただけたでしょうか。

はじめに個人戦ですが、選手権クラスでは 1:15,000 の地図を使用しロングレグを盛り込んだことで、中高生には対応がやや難しいであろうコースとしました。これは近年減少しつつある広大なトレインでのロング競技の面白さを体感してほしいのと、中高生向けオリエンテーリングを脱して、インカレなどの”大学オリエンテーリング”への架け橋となしてほしいという思いがありました。難易度が高過ぎるのではないかと懸念はあったものの、基本的なオリエンテーリング技術ができる選手権クラス出場者には問題ないかと考えました。しかし JME クラスではラップタイムのミス率やアンケート結果で示されたように少々難しかったようです。これを見事走った中学生の今後の成長が期待できます。WE クラスは残念ながら 1 名のみの参加となり、複数の参加を想定して用意したコースは簡単すぎるようでした。女子選手権の盛り上げのために今後も開催時期などを検討していきたいと考えています。

次に団体戦ですが、個人戦で故意に使用しなかった扇状地エリアをふんだんに使用し、この地図精度の高いトレインで地形・植生・特徴物を使いこなし、高速なオリエンテーリングへの対応を求めました。桐朋高校がウィニングタイムの 105 分を切る 100 分 35 秒で走りきり、2 人が各パターン 1 位という他校を圧倒する成績で、11 年ぶりの優勝となりました。残念ながら 5 連覇で途切れた東海高校も順調なレースをこなし、浦和高校も入賞するなど、多くの高校生はこの

コースを走るのに十分な技術を持ち、頼もしく思います。JME クラスでも東海の B チームが優勝するなど上位層の厚さが伺えます。

最後に、オリエンテーリングという競技についての注意です。

23.3 競技者は、自分のコース内の誘導部分では、終始誘導に従う。地図に示されている立入禁止区域に入ってはならない。

23.5 フィニッシュラインを通過した競技者は、主催者の許可を得ない限り、テレインに立ち戻ってはならない。

22.6 いかなる競技者も、不公正な手段により他の競技者より有利な立場に立とうとしたり、あるいは方向決定に助力を得たりしてはならない。

23.7 競技の行われている間、競技に関係する人はそれぞれ指示された場所に留まり、他の競技者に影響を与える行為をしてはならない。

(オリエンテーリング競技関連規則集 2014 より抜粋)

これらの趣旨についてはプログラムにも記載いたしましたが、守られなかったと思われる場面が見られました。プログラムを熟読する、公式掲示板を読む、運営者の説明をよく聞くことは当然です。また、このオリエンテーリングという特殊な競技に参加する上で、地図図式規定や競技規則を知ることが大切です。各校において指導の徹底をよろしくお願いいたします。時間遵守についても同様です。

最後に一緒にインターハイを作り上げてくれた運営者の皆さん、そして昨年に引き続きご尽力いただいた YMOE の山川様、ありがとうございました。





S→1

登りのスタートである。スタート位置や序盤の回しは競技情報から予想可能であったと思う。倒木の多いハッチエリアを登るのを避けて、道を引っ張り植生界をアタックポイントとするのがベスト。

1→2

道上で容易なコントロール位置である。迷いなく短い直進を確実に当てること  
が最短で最速である。

2→3

方向を変えて藪の隙間を抜けてゆるい尾根の裏にある浅い沢の上部にある。確  
実な直進を行うには通るルート of 地形的イメージを地図上で捉えることが大切  
である。

3→4

遠くからも確認しやすい尾根線上であり、容易なコントロール位置であるため  
その間のルートチョイスが分かれる。これも倒木ハッチエリアを避けて、道の曲  
がりから爽快な白い森を走るのが直進より速い。

4→5

速やかに道に脱出し、植生界に沿ってアタックすると目の前にポストが現れる。  
アタック方向とコントロール位置の認識さえ正しければ周囲の細かい地形を意  
識する必要はない。

5→6

北に脱出すると崖と藪に阻まれて川を渡れないため北北東で渡河したい。そこ  
から方向を定めて尾根を越えたらすぐにフラッグが目に入る。

6→7

遠くからも補助コンタのピークが見える。直進し、ピークの東側を通ることで最  
短・少ない登りで速い。

## 7→8

勝負となるロングレグであるが、検討や試走結果から遅いと思われた直線ルートや西部の林道ルートを上位 3 人が通っている。ベストルートは、堰の上流で渡河し計曲線付近をコンタリングしてあとは道を走る、である。この山塊を避けて登距離を最小に押さえるのが重要であるが高校生には難しかったようだ。アタックは線状特徴物の終端にコントロールがあるため容易だが、このようなロングレグでは最後まで集中を切らさないことが必要である。ルートプランだけでなくコース設定も難しくする扇状地南部の川の名を「上穂沢川」と確認したことをここに記録しておく。

## 8→9→10

短い直進である。下りに足を取られず方向を維持することが大切である。ロングレグ後に切り替えられたらどうか。

## 10→11

登りを走るだけである。給水コントロールであったが取り忘れば選手権クラスではなかった。

## 11→12

北に直進し斜面を登り、白い林を直進し道を辿るルートが走りやすく最短である。舗装道の曲がりからのアタックは容易であるが、順調にこのルートを遂行できた選手は上位 3 名では確認できなかった。

## 12→13→14→15

誘導を含み、会場付近のスプリント的レグである。森から抜けて、意識の切り替えが重要である。

## 15→16

道の曲がりから伸びる溝をたどることでコントロールまでシンプルにたどりつける。溝の脇は他のルートより容易に走ることができる。

## 16→17

狭まっていく沢の大きな地形を読み、直進を当てることが求められる。

## 17→18

複雑な城址遺構にとらわれず、シンプルな読図が求められる。

18→19

直線的ルートで尾根上を通ることが最短である。コントロールは特徴的地形で、尾根の高いところまで行くことでようやくこの微地形が見える。

19→20→F

最後の道走りであるが、残りの力を振り絞れただろうか。会場の誘導は家族旅行村という一般客の多い会場を利用する上で、このように北側からステージに向かってフィニッシュする制約があり、また観戦や応援も可能である。今回はこのフィニッシュが大きな要素となった選手もいた。



■近年の過去大会との比較

東海中学・高校顧問の大野先生から過去大会の統計資料を頂きましたので、一部抜粋して掲載いたします。

団体戦			ME				JME			
回	年度	トレイン	距離	登 距離	優 勝 設 定	優勝 タイム	距離	登 距離	優 勝 設 定	優勝 タイム
25	2011	駒ヶ根高原	3.4	160	120	107:45	3.3	155	120	98:43
26	2012	宇根峠 /七国峠	3.2	200	90	85:22	2.3	150	75	75:33
27	2013	村山口登山道 /村山日沢	3.5	185	115	108:02	2.6	140	100	95:24
28	2014	日光所野/例 幣使街道	3.8	175	115	116:15	2.7	120	90	125:42
29	2015	駒ヶ根高原	3.7	215	105	100:35	3.0	180	105	122:48

個人戦			ME				JME			
回	年度	トレイン	距離	登 距離	優 勝 設 定	優勝 タイム	距離	登 距離	優 勝 設 定	優勝 タイム
25	2011	駒ヶ根高原	6.2	250	65	中止	4.6	200	50	中止
26	2012	宇根峠 /七国峠	3.2	235	35	34:21	2.6	195	35	29:07
27	2013	村山口登山道 /村山日沢	6.6	175	60	51:13	4.6	115	45	44:08
28	2014	日光所野/例 幣使街道	4.3	230	40	43:53	3.5	200	40	66:35
29	2015	駒ヶ根高原	5.4	285	45	50:31	4.6	230	45	54:11

今回も例年のインターハイを踏襲した適切なコースだったといえるのではないのでしょうか。選手は来年のインターハイに備え、練習を積んでください。



## ■公式成績表

### 個人戦

ME - 5.4km ↑ 285m			
1	国沢 案	0:50:31	桐朋高校2年
2	椎名 晃文	0:51:53	東海高校2年
3	大石 洋輔	0:51:55	桐朋高校2年
4	和佐 田祥太郎	0:56:04	東海高校2年
5	小崎 舜真	1:03:27	麻布高校1年
6	高橋 友徳	1:03:31	桐朋高校2年
7	幅裕 斗	1:03:55	浦和高校2年
8	石田 倫啓	1:05:12	東海高校1年
9	中村 郁	1:05:13	東海高校2年
10	原万 尋	1:05:59	桐朋高校1年
11	浜口 哲	1:06:55	桐朋高校2年
12	齊藤 直希	1:07:00	浦和高校2年
13	伊藤 統	1:13:07	麻布高校2年
14	田中 駿太郎	1:13:11	東海高校2年
15	長澤 徳英	1:15:05	麻布高校1年
16	山野 薫	1:17:23	桐朋高校2年
17	熊田 悠人	1:18:09	東海高校2年
18	野田 聡	1:18:50	東海高校2年
19	梅本 航聖	1:20:14	東海高校1年
20	高橋 英人	1:21:58	桐朋高校2年
21	岡嶋 隆太	1:26:21	東海高校1年
	川上 将広	DISQ	武相高校3年

WE - 3.7km ↑ 215m			
1	宮本 和奏	0:41:07	小金高校2年

JME - 4.4km ↑ 230m			
1	祖父江 有祐	0:54:11	東海中学校3年
2	羽田 拓真	0:57:40	東海中学校3年
3	山崎 大聖	0:58:01	麻布中学3年
4	服部 稯宏	0:58:53	東海中学校3年
5	白戸 伶	0:59:39	麻布中学3年
6	根岸 健仁	1:00:01	麻布中学3年
7	上田 皓一朗	1:02:12	高田中学校3年
8	中村 友哉	1:02:42	東海中学校3年
9	佐藤 隆	1:08:25	桐朋中学3年
10	小林 弘汰	1:09:22	東海中学校3年
11	森清 星也	1:10:46	東海中学校2年
12	折橋 旺	1:12:20	麻布中学2年
13	羽藤 大晴	1:16:19	東海中学校3年
14	平井 啓介	1:21:58	麻布中学3年
15	柴田 涼平	1:23:06	東海中学校3年
16	青島 光太郎	1:26:16	武蔵野東中学校
17	阪井 政文	1:30:46	東海中学校3年
18	中川 豪	1:31:37	東海中学校3年
19	園部 仁士	1:32:44	桐朋中学2年
	古賀 剛司	DISQ	麻布中学3年
	宮谷 飛王	DISQ	麻布中学3年
	杉浦 弘洋	DISQ	東海中学校3年
	国沢 琉	DISQ	筑波大学附属中学2年
	岡崎 盛	DISQ	岡山白陵中学1年
	干坂 美瑞希	DISQ	麻布中学2年

MS - 3.4km ↑ 190m			
1	伊藤 悠貴	0:42:06	浦和高校2年
2	成松 陽	0:44:16	浦和高校1年
3	富沢 隆成	0:44:38	浦和高校2年
4	鳥野 祐作	0:44:51	浦和高校1年
5	中野 悠真	0:45:29	麻布高校2年
6	石井 徹	0:45:45	浦和高校2年
7	田中 亮蔵	0:46:12	浦和高校3年
8	友田 賢吾	0:48:35	桐朋高校1年
9	由木 孝尚	0:49:15	浦和高校1年
10	小林 直登	0:49:29	桐朋高校1年
11	高橋 忠大	0:49:48	浦和高校1年
12	山浦 夏樹	0:50:37	浦和高校2年
13	六名 章	0:56:03	浦和高校1年
14	久下 貴嗣	0:56:10	浦和高校1年
15	金子 孝大	1:06:08	武相高校2年
16	熊倉 幸大	1:11:31	浦和高校1年
17	吉田 拓磨	1:11:36	武相高校2年
18	吉澤 秀郁	1:12:56	浦和高校1年
19	久保田 宙志	1:13:28	浦和高校1年
20	久米 凜太郎	1:17:05	武相高校2年
21	鈴木 裕太	1:39:05	武相高校1年
22	林 健士郎	1:40:05	武相高校2年
	石川 慧樹	3:34:21	武相高校2年
	馬場 啓	DISQ	麻布高校1年
	仙田 山鳳人	DISQ	浦和高校2年
	横山 一石	DISQ	麻布高校1年
	須藤 佑介	DISQ	浦和高校1年
	鈴木 遼	DISQ	武相高校2年

MJ - 2.8km ↑ 160m			
1	岩味 桜祐	0:37:42	東海中学校2年
2	金子 隼人	0:40:48	麻布中学校2年
3	市川 智基	0:41:07	麻布中学校3年
4	根岸 龍宏	0:43:20	麻布中学校3年
5	追田 勝太	0:49:58	桐朋中学校2年
6	関口 洋平	0:51:11	桐朋中学校3年
7	塩田 拓輝	0:53:03	麻布中学校3年
8	久保 木航	0:57:11	麻布中学校2年
9	中尾 表晴	0:59:10	長丘中学校1年
10	都甲 泰弘	1:00:48	桐朋中学校3年
11	渡部 司	1:09:10	麻布中学校2年

MF - 2.5km ↑ 145m			
1	田中 達樹	0:33:57	桐朋高校1年
2	小森 直人	0:35:24	桐朋高校1年
3	西田 浩希	0:40:43	桐朋高校1年
4	吉水 海人	0:47:12	桐朋高校2年
5	中村 諒	0:47:24	桐朋高校1年
	小寺 義伸	DISQ	桐朋高校2年

JMF - 2.5km ↑ 145m			
1	安原 佳祐	0:48:27	桐朋中学校2年
2	早川 颯亮	0:57:41	東海中学校1年
3	細谷 素文	0:59:30	桐朋中学校1年
4	石神 孝樹	1:00:10	東海中学校1年
5	山見 泰輝	1:07:05	麻布中学校1年
6	細野 陸	1:10:01	桐朋中学校1年
7	横瀬 紀	1:14:28	桐朋中学校1年

## 団体戦

ME - 第29回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会～団体戦～ - Results									
1	桐朋ME-A	高橋友徳	国沢楽	大石洋輔					
	1:40:35 (3)	z 0:32:16 1 0:32:16 1	x 0:35:25 2 1:07:41 1	y 0:32:54 1 1:40:35 1					
2	東海ME-A	中村郁	椎名晃丈	和佐田祥太郎					
	1:54:56 (0)	x 0:43:14 4 0:43:14 4	y 0:36:53 2 1:20:07 2	z 0:34:49 2 1:54:56 2					
	桐朋ME-B	浜口哲	山野薫	原万尋					
	2:04:57 (6)	x 0:33:12 1 0:33:12 2	y 0:49:17 6 1:22:29 4	z 0:42:28 3 2:04:57 3					
	東海ME-B	野田聡	梅本航聖	岡嶋隆太					
	2:24:19 (2)	y 0:43:16 4 0:43:16 5	z 0:48:43 4 1:31:59 5	x 0:52:20 6 2:24:19 4					
3	浦和ME-A	齊藤直希	幅裕斗	山浦夏樹					
	2:24:21 (5)	y 0:39:24 3 0:39:24 3	x 0:42:35 3 1:21:59 3	z 1:02:22 8 2:24:21 5					
4	麻布ME-B	横山一石	馬場啓	中野悠眞					
	2:33:09 (4)	z 0:50:38 5 0:50:38 6	y 0:55:09 7 1:45:47 6	x 0:47:22 5 2:33:09 6					
	浦和ME-B	石井徹	富沢隆成	田中亮蔵					
	3:00:25 (7)	z 1:02:12 7 1:02:12 7	y 0:46:32 5 1:48:44 7	x 1:11:41 8 3:00:25 7					
	武相ME-A	川上将広	久米凜太郎	金子孝太					
	DISQ (8)	x 1:13:38 9 1:13:38 8	z 1:44:12 9 2:57:50 8	y DISQ DISQ					
	麻布ME-A	小崎舜真	長澤徳英	伊藤統					
	DISQ (1)	y DISQ DISQ	x 0:53:18 7	z 0:57:18 6					

JME - 第29回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会～団体戦～ - Results									
1	東海JME-B	阪井政文	服部柁宏	杉浦弘洋					
	2:02:48 (14)	y 0:42:06 3 0:42:06 2	z 0:35:33 1 1:17:39 1	x 0:45:09 1 2:02:48 1					
	東海JME-A	小林弘汰	祖父江有祐	羽田拓真					
	2:12:57 (10)	x 0:53:53 3 0:53:53 5	y 0:39:58 1 1:33:51 3	z 0:39:06 3 2:12:57 2					
2	桐朋JME-A	都甲泰弘	迫田勝太	佐藤隆					
	2:26:57 (11)	z 0:52:22 5 0:52:22 3	x 0:53:17 2 1:45:39 5	y 0:41:18 2 2:26:57 3					
3	麻布JME-B	白戸怜	折橋旺	宮谷飛王					
	3:16:14 (13)	z 0:37:26 2 0:37:26 1	y 0:42:08 4 1:19:34 2	x 1:56:40 4 3:16:14 4					
	麻布JME-A	市川智基	山崎大聖	根岸健仁					
	DISQ (12)	y 0:53:24 5 0:53:24 4	z 0:41:46 4 1:35:10 4	x DISQ DISQ					
	桐朋JME-B	園部仁士	安原佳祐	関口洋平					
	DISQ (15)	x 0:59:39 4 0:59:39 6	y 0:55:23 6 1:55:02 6	z DISQ DISQ					

**XU** - 第29回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会～団体戦～ - Results

1	東海XU-B 1:33:40 (30)	石田倫啓	田中駿太郎	熊田悠人			
		x/OMS-x 0:20:13 0:20:13	1 y/OMS-y 0:34:14 0:54:27	3 z/OMS-z 0:39:13 1:33:40	6 1		
2	浦和XU-A 1:33:44 (26)	伊藤悠真	仙田山鳳人	烏野祐作			
		x/OMS-x 0:24:31 0:24:31	3 z/OMS-z 0:34:37 0:59:08	3 y/OMS-y 0:34:36 1:33:44	4 2		
3	桐朋XU-A 1:36:23 (20)	小林直登	高橋英人	友田賢吾			
		x/OMS-x 0:30:42 0:30:42	6 y/OMS-y 0:29:17 0:59:59	1 z/OMS-z 0:36:24 1:36:23	4 3		
4	東海XU-A 1:42:04 (29)	中川豪	森清星也	中村友哉			
		x/OMS-x 0:42:06 0:42:06	14 z/OMS-z 0:29:32 1:11:38	1 y/OMS-y 0:30:26 1:42:04	2 4		
5	麻布XU-C 2:07:42 (25)	平井啓介	根岸龍宏	古賀剛司			
		x/OMS-x 0:29:34 0:29:34	5 y/OMS-y 1:06:11 1:35:45	10 z/OMS-z 0:31:57 2:07:42	2 5		
6	浦和XU-B 2:19:17 (27)	須藤佑介	六名章	吉澤秀郁			
		x/OMS-x 0:42:52 0:42:52	15 y/OMS-y 0:37:04 1:19:56	5 z/OMS-z 0:59:21 2:19:17	10 6		
7	桐朋XU-B 2:35:27 (21)	田中達樹	吉水海人	小寺義伸			
		z/OMS-z 0:54:30 0:54:30	9 y/OMS-y 1:08:48 2:03:18	11 x/OMS-x 0:32:09 2:35:27	7 7		
	桐朋XU-C DISQ (22)	西田浩希	中村諒	小森直人			
		y/OMS-y 0:49:37 0:49:37	7 z/OMS-z 0:39:10 1:28:47	5 x/OMS-x DISQ	DISQ		
	麻布XU-B DISQ (24)	渡部司	久保木航	山見泰輝			
		x/OMS-x 0:46:49 0:46:49	16 z/OMS-z 0:51:38 1:38:27	7 y/OMS-y DISQ	DISQ		
	浦和XU-D DISQ (31)	熊倉幸大	久下貴嗣	由木孝尚			
		y/OMS-y 1:00:26 1:00:26	9 z/OMS-z 1:31:42 2:32:08	12 x/OMS-x DISQ	DISQ		
	麻布XU-A DISQ (23)	塩田拓輝	金子隼人	千坂美瑞希			
		z/OMS-z 0:51:52 0:51:52	8 x/OMS-x DISQ 9	y/OMS-y DISQ	DISQ		
	浦和XU-C DISQ (28)	成松陽	久保田宙志	高橋忠大			
		x/OMS-x DISQ	y/OMS-y 0:47:28	6 z/OMS-z 1:20:03	11		

OM - 2.2km ↑ 135m		
1	国沢琉	0:22:08 筑波大学付属中学校2年
2	宮本和奏	0:24:47 小金高校2年
3	羽藤大晴	0:37:07 東海中学校3年
4	柴田涼平	0:37:10 東海中学校3年
5	石神孝樹	0:37:16 東海中学校1年
6	岩味桜祐	0:37:17 東海中学校2年
7	早川颯亮	0:37:20 東海中学校1年
8	細谷崇文	1:13:37 桐朋中学校1年
9	横瀬紀	1:13:43 桐朋中学校1年
10	吉田拓磨	1:18:10 武相高校2年
	細野陸	DISQ 桐朋中学校1年
	林健士郎	DISQ 武相高校2年
	石川慧樹	DISQ 武相高校2年
	鈴木裕太	DISQ 武相高校1年
	鈴木遼	DISQ 武相高校2年